

船越中学校便り

中 研 司

<http://www.funakoshi-j.edu.city.hiroshima.jp/>

大人の責任

11月8日(土)の「減らそう犯罪意見発表大会」、11月22日(土)の安芸区青少年健全育成協議会意見発表大会と2週続けて中学生や高校生の意見を聞く会に参加し、中高生の素直で鋭い現在社会の分析やそれへの対応・注文の意見を聞く機会に恵まれました。これらの意見を聞いていると、「まだまだ日本も捨てたもんじゃあないなあ。」と頼もしくも、嬉しくもあったのですが、その内容の多くが、共通して現在の大人社会のいい加減さや未熟さを鋭く指摘しており、『大人の日ごろの行いを子供たちは、しっかりと見ていて、少なからずその行動から影響を受けている。』という共通した趣旨には身につまされる思いにもなりました。

さらに、11月22日(土) 午後の「広島市青少年健全育成市民大会」で元広島県警本部長、東京都教育委員、「おやじ日本」会長、パナソニック株式会社役員 竹花 豊 さんの「青少年問題と大人の責任」と題した講演を聞く機会がありました。この講演には、上で生徒たちから指摘されたことに対する、われわれ大人としての答えがあったのではないかと感じました。

その一つは、県警本部長時代に、えびす講での県警と暴走族との衝突や、暴走族がそろいの服装で中央通りをパレードする様子が全国ニュースとなり、全国にその無謀振りを知られていた暴走族の撲滅に大きな成果を挙げた取り組みです。そのポイントは、パトカーを暴走族の車に衝突させて暴走行為の取締りを行ったり、本部長自らが先頭に立ち、アリスガーデン等に集まっている暴走族等の青少年に声掛けを行うなど、県警が本気で暴走族の取締りを行おうとしていることを示せば(大人が本気であるということを明確に示せば)、確実にそのことは子供たちに伝わり、暴走族の数やその構成メンバーの人数を激減させることに繋がったというものでした。

二つ目は、児童生徒が被害者となる未成年者を対象とした性犯罪事件の頻発やその加害者が、そのような性向を持つにいたった原因として、未成年者を主人公にした露骨な性描写のされたコミック本の氾濫及びインターネット等を利用したそれらコミック本の無店舗販売の隆盛、出会い系サイト等携帯電話やインターネットを利用した風俗産業や性情報の氾濫等の放置との間には因果関係が認められること。また、そのような情報が氾濫する電子メディアの青少年の利用になんら有効な対策が行われていないこと。大人は、本気でこれらの問題を解決しようとしていないのではないかと指摘でした。

竹花さんは、国や県の中心的な立場で活動され、このような意見を述べておられるわけですが、我々、日々直接子供たちと接する者にも「大人の本気」が強く求められているという思いを新たにしました。

安芸区青少年健全育成大会 中学生意見発表

11月22日(土)に実施された安芸区青少年健全育成大会「中学生意見発表」へ、2年3組 坂川 颯紀さんが出場しました。

当日は、安芸区の各中学校5校から5名の生徒が参加し、「子どもから見た大人社会」と「私の夢」の二つのテーマについて日ごろ考えている思いや意見を発表しました。

学校へ行こう週間がありました

今年も11月10日(月)～14日(金)までの5日間、学校へ行こう週間が実施されました。



これに合わせて学校では、各文化部の日ごろの活動の成果や、各教科の作品等を校内に展示しました。今年も、延べ60人ほどの来訪者がありました。

今後のおもな予定

- 12月3日4日……………1・2年生後期中間試験
- 12月3日4日……………3者懇談(3年生の対象者のみ)
- 12月10日……………骨密度測定
- 12月12日……………薬物乱用(喫煙)防止教室
- 12月13日(土)……………2年生PTC
- 12月17日18日……………3者懇談(全学年)
- 12月24日～……………冬季休業開始(1月6日まで)
- 1月7日8日……………3年生実力テスト
- 1月27日～29日……………2年生職場体験学習
- 1月29日30日……………3年生後期期末試験